

「何で勉強しないといけないのか」そう疑問に思ったことはないだろうか。私は三年生になり、受験がいよいよ現実的になった今、ときどき深く考えることがある。その中で私は、勉強をするのは、「自分の人生を豊かにするため」ではないかと考えた。まず勉強というのは、義務教育である小学校から中学校までで学習する、授業や宿題、自主的な学習とする。なぜ勉強が自分の人生を豊かにすることにつながるのか。それは、勉強したことは、将来の視野を広げたり、知らなかったことを知るきっかけになるからだ。

例えば、勉強をたくさんすれば進学できる学校が増え、将来の選択肢も増える。あの仕事をしている自分になりたい。お金持ちになりたい。など、なりたい自分に近づける。勉強は、将来への投資のようなものなのだ。

さらに私は、理科の勉強を通し、科学に興味を持ち、今まで興味のなかったユーチューブの科学チャンネルを視聴する趣味ができた。他にも、音楽や美術も私の好きな趣味の一つだ。勉強を通して興味がわき、知らない世界を見て、それが日々の楽しみの一つになることがあるのだ。

私は勉強で、なりたい自分に近づき、おまけに楽しみまで見つけることができた。これらのことから、勉強は人生を豊かにすることができると考えている。

さて、私がこの作文を書くにあたり、友達に「なぜ勉強をするのか。」という問いをぶつけた。その返答の中で、納得し私の考えが変わった勉強の意味を紹介したいと思う。その意味とは、「環境問題や、少子高齢化などの問題も、一人一人勉強し、その知識があれば解決に近づくから。」という考えだ。私は、はっとした。私は自分の利益のことだけを考えていたが、勉強することは社会全体を豊かにすることにつながるのだ。例えば、環境問題である地球温暖化を解決するには、その勉強をし、知識と技術を持った人間が必要不可欠だ。それに、学校で社会や理科を勉強していれば、地球温暖化について少しでも知ることになる。一人一人が知っていれば、意識が変わり、解決に近づくのではないだろうか。

これらのことから、私は勉強する意味を、「自分の人生や社会を豊かにする」ということだと思った。

ここまで考えたが、私は勉強が「めんどくさい」と思ってしまふ。なぜそう思ってしまうのかというと、勉強は、将来に大きく影響するが、今すぐにはあまり影響しないからだ。例を挙げると、テスト前日に急いで勉強するという経験をしたことはないだろうか。テスト前日は、テストに大きく影響するということが分かっている。すぐに影響し、結果になることがわかっていないと、「めんどくさい」と思ってしまふのだ。

さて、それはどうすればいいのか。それは一度、「めんどくさい。」という気持ちを無視して勉強するしかないと思う。その後に、結果はついてくる。少なくとも私にはついてきた。ついてきた大きな影響を一度味わえば、「めんどくさい」という気持ちは

わかなくなる。

長々と書いたが、これらのことは、私個人の勉強に対する考えである。他にもいろいろな考えがあると思うし、勉強がめんどくさいと感じない人や、好きな人もいる。だが、一度勉強の意味を考えてみることで、少しでも勉強への考え方が変わり、日々が豊かになると思う。

「なぜ勉強するのか。」「めんどくさい。」と感じる人は、今日からでも勉強に対しての考え方を改めることをおすすめする。それが必ず、自分のため、社会のためになるだろう。